

群馬県立土屋文明記念文学館

第5回土屋文明記念文学講座のご案内

本講座は、土屋文明の業績を記念し、短歌をはじめとして文学全般をテーマにして開催しています。

第5回は、早稲田大学名誉教授、日本近代文学館理事長を務める中島国彦先生に「鷗外と漱石の接点」の題でご講演いただきます。

中島先生は、日本近代文学の研究者として、森鷗外や夏目漱石等に関する著作を刊行するとともに、近代作家の新発見資料の調査に尽力されています。

1 開催日時・内容

日時：令和6年10月5日(土) 14:00~15:30

内容：「鷗外と漱石の接点」

なかしま くにひこ
講師：中島 国彦 氏

(早稲田大学名誉教授・日本近代文学館理事長)



【中島国彦氏プロフィール】

1946年、東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻博士課程修了。博士(文学)。

1994年に『近代文学にみる感受性』(筑摩書房)で第3回やまなし文学賞を受賞。

主な著書に『漱石の地図帳一歩く・見る・読む』(大修館書店 2018年)、『森鷗外 学芸の散歩者』(岩波書店 2022年)など。

2 会場

群馬県立土屋文明記念文学館 2F 研修室

3 定員

150名 ※先着順・事前申込制(常設展観覧券が必要)

4 その他

- ・お申込みは、当館ホームページ申込フォームまたは往復はがきにて承ります。詳しくは当館ホームページをご覧ください。
- ・申込数が定員に達した場合は、当館ホームページでお知らせします。